



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月9日

上場会社名 星和電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6748 URL <http://www.seiwa.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増山 晃章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 望月 友彦 TEL 0774-55-8181
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,928	△14.1	△338	—	△336	—	△770	—
28年3月期第2四半期	9,234	25.6	△496	—	△506	—	△324	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △885百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △440百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△63.73	—
28年3月期第2四半期	△26.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	18,941	8,902	46.9	734.81
28年3月期	24,523	9,908	40.3	817.96

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 8,884百万円 28年3月期 9,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	2.6	1,250	88.7	1,200	84.9	600	13.8	49.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	12,382,000株	28年3月期	12,382,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	290,665株	28年3月期	290,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	12,091,335株	28年3月期2Q	12,091,335株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビューの手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に堅調な設備投資や雇用環境の改善などがみられるものの、円高・株安傾向の継続、個人消費に関しては足踏み状態が続き、海外では中国経済の減速や新興国の景気停滞、英国のEU離脱問題など、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このようななか、当社グループにおきましては、ものづくり力と販売力の強化に向けて、開発力の強化、競争力ある生産体制の確立、製品品質の向上を図るとともに、ソリューション営業の実践とマーケティング力強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は79億28百万円（前年同四半期比14.1%減）、営業損失は3億38百万円（前年同四半期は4億96百万円の損失）、経常損失は3億36百万円（前年同四半期は5億6百万円の損失）となりました。また、特別損失として厚生年金基金解散損失引当金繰入額5億9百万円を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純損失は7億70百万円（前年同四半期は3億24百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの情報機器事業の売上高は通常の形態として、他の四半期に比べ第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、業績に季節的変動があります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(情報機器事業)

主力製品であります道路情報機器において、一般道路向けの売上が前年同四半期に比べ減少しました。この結果、売上高は27億28百万円（前年同四半期比29.2%減）となりました。利益面では、前年同四半期に比べ採算性の良い案件の売上がこの期間に上がったことにより、セグメント損失は95百万円（前年同四半期は1億95百万円の損失）となりました。

(照明機器事業)

民間設備投資関連の産業用照明器具においては、LED照明器具の売上が堅調に推移し前年同四半期に比べ増加しました。一方、公共投資関連においては、トンネル照明器具を中心に売上が前年同四半期に比べ減少しました。この結果、売上高は21億45百万円（前年同四半期比17.6%減）となりました。利益面では、売上の減少による影響が大きく、セグメント損失は1億12百万円（前年同四半期は66百万円の損失）となりました。

(コンポーネント事業)

エアコン用の配管保護機材と配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材は前年同四半期並みに推移しましたが、新規製品は増加しました。また、電磁波環境部品は前年同四半期並みに推移しました。この結果、売上高は29億60百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。利益面では、売上の増加と円高による仕入コストの減少により、セグメント利益は4億82百万円（前年同四半期比48.1%増）となりました。

(その他の事業)

商品仕入販売は33百万円、情報サービスなどは60百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は94百万円（前年同四半期比48.9%減）となりました。セグメント損失は35百万円（前年同四半期は7百万円の利益）となりました。

なお、前年同四半期増減率については、参考として記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期の資産につきましては、たな卸資産の増加等があったものの、受取手形及び売掛金の減少があったこと等により、資産の残高は前連結会計年度末に比べ55億82百万円減少し、189億41百万円となりました。負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少及び短期借入金の返済の結果、前連結会計年度末に比べ45億76百万円減少し、100億39百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間において特別損失として厚生年金基金解散損失引当金繰入額を計上したことにより、前回の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年11月9日）公表いたしました「特別損失の計上、第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

（2）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,599,101	2,276,471
受取手形及び売掛金	10,971,976	4,416,587
有価証券	9,585	—
商品及び製品	823,988	1,169,837
仕掛品	221,450	712,096
原材料及び貯蔵品	2,508,084	2,875,424
その他	477,422	551,266
貸倒引当金	△233	△112
流動資産合計	17,611,375	12,001,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,154,453	5,151,970
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,518,471	△3,569,485
建物及び構築物(純額)	1,635,982	1,582,484
その他	7,074,815	7,133,148
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,745,782	△5,826,909
その他(純額)	1,329,033	1,306,239
有形固定資産合計	2,965,016	2,888,723
無形固定資産		
投資その他の資産	594,058	633,377
投資有価証券	2,044,925	2,181,061
退職給付に係る資産	97,414	97,931
その他	1,283,074	1,211,023
貸倒引当金	△72,375	△72,375
投資その他の資産合計	3,353,038	3,417,640
固定資産合計	6,912,113	6,939,741
資産合計	24,523,488	18,941,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,577,041	3,332,346
短期借入金	3,383,183	1,271,855
1年内返済予定の長期借入金	1,179,884	1,029,884
未払法人税等	59,212	38,745
賞与引当金	273,620	279,018
受注損失引当金	118,454	212,234
その他	1,296,121	1,138,752
流動負債合計	11,887,515	7,302,837
固定負債		
長期借入金	2,398,903	1,883,961
役員退職慰労引当金	22,690	22,690
環境対策引当金	11,436	18,396
厚生年金基金解散損失引当金	—	509,746
退職給付に係る負債	2,058	2,058
その他	292,528	299,384
固定負債合計	2,727,615	2,736,236
負債合計	14,615,131	10,039,073

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,380,000	3,380,000
資本剰余金	3,675,014	3,675,014
利益剰余金	2,331,561	1,439,962
自己株式	△200,245	△200,245
株主資本合計	9,186,331	8,294,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494,573	480,506
為替換算調整勘定	164,664	69,187
退職給付に係る調整累計額	44,717	40,431
その他の包括利益累計額合計	703,954	590,125
非支配株主持分	18,071	17,381
純資産合計	9,908,357	8,902,238
負債純資産合計	24,523,488	18,941,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	9,234,796	7,928,155
売上原価	8,042,659	6,579,472
売上総利益	1,192,137	1,348,682
販売費及び一般管理費	1,688,224	1,687,396
営業損失(△)	△496,086	△338,713
営業外収益		
受取利息	7,037	6,721
受取配当金	23,808	18,603
不動産賃貸料	17,358	17,358
為替差益	—	23,693
その他	19,060	25,718
営業外収益合計	67,265	92,095
営業外費用		
支払利息	26,672	20,699
売上割引	38,384	36,085
為替差損	329	—
シンジケートローン手数料	3,500	17,500
その他	8,729	15,729
営業外費用合計	77,616	90,013
経常損失(△)	△506,438	△336,631
特別利益		
投資有価証券売却益	565	3,183
固定資産売却益	1,546	—
関係会社清算益	690	—
特別利益合計	2,802	3,183
特別損失		
固定資産除却損	8,004	554
投資有価証券売却損	—	3,323
環境対策引当金繰入額	—	6,960
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	509,746
投資有価証券評価損	2,635	1,831
特別損失合計	10,640	522,416
税金等調整前四半期純損失(△)	△514,275	△855,863
法人税、住民税及び事業税	14,520	18,728
法人税等調整額	△206,940	△103,215
法人税等合計	△192,420	△84,487
四半期純損失(△)	△321,855	△771,376
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,155	△689
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△324,010	△770,686

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△321,855	△771,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107,093	△14,066
為替換算調整勘定	4,186	△95,476
退職給付に係る調整額	△15,686	△4,286
その他の包括利益合計	△118,593	△113,829
四半期包括利益	△440,449	△885,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△440,608	△884,515
非支配株主に係る四半期包括利益	159	△689

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,851,530	2,603,938	2,594,822	9,050,290	184,505	9,234,796	—	9,234,796
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	10,335	1,383	11,719	114,087	125,806	△125,806	—
計	3,851,530	2,614,274	2,596,205	9,062,010	298,593	9,360,603	△125,806	9,234,796
セグメント利益 又は損失(△)	△195,558	△66,534	326,106	64,013	7,132	71,146	△567,233	△496,086

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロニクス製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△567,233千円には、セグメント間取引消去4,517千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△571,750千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,728,621	2,145,200	2,960,048	7,833,870	94,284	7,928,155	—	7,928,155
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	100	3,653	3,753	125,659	129,413	△129,413	—
計	2,728,621	2,145,300	2,963,702	7,837,624	219,944	8,057,568	△129,413	7,928,155
セグメント利益 又は損失(△)	△95,771	△112,264	482,978	274,942	△35,603	239,338	△578,052	△338,713

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロニクス製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△578,052千円には、セグメント間取引消去3,058千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△581,110千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴う、セグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

(参考情報)

1. 当期(29年3月期)の業績(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(28年3月期)		当四半期(29年3月期)		対前四半期増減		前期(28年3月期)	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
業績	売上高	9,234	100.0	7,928	100.0	△1,306	△14.1	23,397	100.0
	営業利益	△496	△5.4	△338	△4.3	157	—	662	2.8
	経常利益	△506	△5.5	△336	△4.2	169	—	648	2.8
	親会社株主に帰属する当期純利益	△324	△3.5	△770	△9.7	△446	—	527	2.3
配当金(単位:円)		—		—		—	—	10	

2. 部門別売上高・受注状況(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(28年3月期)		当四半期(29年3月期)		対前四半期増減		前期(28年3月期)	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
売上高	情報機器	3,851	41.7	2,728	34.4	△1,122	△29.2	10,836	46.3
	照明機器	2,603	28.2	2,145	27.1	△458	△17.6	6,369	27.2
	コンポーネント	2,594	28.1	2,960	37.3	365	14.1	5,569	23.8
	その他	184	2.0	94	1.2	△90	△48.9	621	2.7
	合計	9,234	100.0	7,928	100.0	△1,306	△14.1	23,397	100.0
受注高	情報機器	3,413	37.0	4,489	38.9	1,076	31.5	9,897	44.1
	照明機器	3,046	33.0	4,475	38.8	1,428	46.9	5,874	26.1
	コンポーネント	2,579	28.0	2,482	21.5	△96	△3.7	6,072	27.0
	その他	183	2.0	94	0.8	△89	△48.7	620	2.8
	合計	9,222	100.0	11,542	100.0	2,319	25.1	22,464	100.0
受注残高	情報機器	5,508	77.9	6,768	69.4	1,259	22.9	5,007	81.5
	照明機器	1,446	20.5	2,838	29.1	1,392	96.2	508	8.3
	コンポーネント	112	1.6	141	1.5	28	25.2	625	10.2
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	7,068	100.0	9,748	100.0	2,680	37.9	6,141	100.0

3. その他

(単位:百万円)

		前四半期(28年3月期)	当四半期(29年3月期)	対前四半期増減	前期(28年3月期)
		金額	金額	金額	金額
その他	設備投資	103	155	52	378
	減価償却費	207	230	22	464
	研究開発費	131	132	1	302

4. 次期(29年3月期)の業績予想(連結)

(単位:百万円)

		通期予想			
		予想		対前期増減	
		金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
業績	売上高	24,000	100.0	602	2.6
	営業利益	1,250	5.2	587	88.7
	経常利益	1,200	5.0	551	84.9
	親会社株主に帰属する当期純利益	600	2.5	72	13.8
配当金(単位:円)		10		0	

部門別売上高予想

(単位:百万円)

		通期予想		対前期増減	
		金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売上高	情報機器	10,500	43.7	△336	△3.1
	照明機器	7,600	31.7	1,230	19.3
	コンポーネント	5,600	23.3	30	0.5
	その他	300	1.3	△321	△51.7
	合計	24,000	100.0	602	2.6

その他の予想

(単位:百万円)

	通期予想	対前期増減
	金額	金額
設備投資	850	471
減価償却費	550	85
研究開発費	350	47